



◆◆◆ 国際通貨研究所メールマガジン（第 81 号 2018/12/3 発行）

◆◆ <<https://www.iima.or.jp/>>



◇1. 理事長 渡辺博史 コラム／

ウィーンにて想う

<<https://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2018/20181203watanabe.pdf>>

11 月の半ばに、オーストリアに赴き、ウィーン他の都市を訪れた。用件は、両国外務省が主催する「将来の課題のための日・オーストリア委員会」の第 22 回目の会合がオースト...

◇2. 客員研究員 荒井耕一郎 コラム／

少子化、グローバル化、情報技術の進展が促す私立大の教育改革

<<https://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2018/20181203arai.pdf>>

2018 年度の経済財政白書は、今後わが国においても、①人工知能（AI）や情報技術（IT）の一層の高度化によって、高度な専門的知識を必要とする職種と単純労働が中心の職種...

■ホームページ 「IIMA の目」

短編コラム「IIMA の目」を、ホームページ最上部にて毎週初更新掲載しています。是非ご覧ください。

<<https://www.iima.or.jp/research/column/index.html>>

1. 「金融監督を巡るインドの中央銀行と政府の意見対立」 中村明
2. 「仮想通貨はグローバルな金融安定にとってのリスクか」 矢口満
3. 「堅調なメキシコ経済の死角」 森川央
4. 「米中貿易摩擦がアジア新興国に及ぼす影響の読み方」 矢口満
5. 「今後のアフリカ投融資 ～日中協働がカギ～」 竹山淑乃

■IIMA Global Market Volatility Index・購買力平価グラフの更新

<<https://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>>

《掲載内容》

○IIMA Global Market Volatility Index

(グローバルな金融・資本市場のリスク度を表す指数)

○購買力平価グラフ

(ドル円) (ユーロドル) (ユーロ円)

■今月の新着レポート

1. 「Impacts of Brexit on the Banking Industry」 Ayako Yamaguchi  
<[https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No\\_17\\_e.pdf](https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_17_e.pdf)>  
「Brexitが銀行業に与える影響」の英語版
2. 「Virtual Currency Transactions: Anti-Money Laundering Measures Start to be Implemented」 Kazuyuki Shiba  
<[https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No\\_16\\_e.pdf](https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_16_e.pdf)>  
「緒に就いた仮想通貨取引のマネーロンダリング対策」の英語版
3. 「“US-China Trade Conflicts and China’s Economic Management as of August 2018”」 Naoki Umehara  
<[https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No\\_15\\_e.pdf](https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_15_e.pdf)>  
「米中通商摩擦と2018年8月以降の中国経済運営」の英語版
4. 「The Malaysian Economy: Current Situation and Prospect」 Akira Nakamura  
<[https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No\\_14\\_e.pdf](https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_14_e.pdf)>  
「マレーシア経済の現状と展望」の英語版
5. 「ユーロ圏財政困難国の経済動向  
～ソブリン危機のリスクは去ったのか？イタリア、ポルトガルを中心に～」 山口綾子  
<[https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No\\_26\\_j.pdf](https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_26_j.pdf)>  
2009年にギリシャから始まったユーロソブリン危機は、国際通貨基金、欧州連合、欧州中央銀行による支援を経て、2012年央頃をピークに落ち着きを取り戻した。直近では財政を巡る問題からイタリア国債売りが高まっているが、この間、財政困難国と言われた国々はどう変わったのか、イタリアとポルトガルを中心に考察する。
6. 「緒に就いた仮想通貨取引のマネーロンダリング対策」 志波和幸  
<[https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No\\_25\\_j.pdf](https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_25_j.pdf)>  
仮想通貨は、その匿名性からマネーロンダリングに活用されるおそれがあると指摘されてきた。米データセキュリティ会社によると、2018年の仮想通貨のハッキングなどによる流出総額（その大多数はのちにマネーロンダリングされるとみられる）は最終的に10億ドルを超えると予測されている。本稿では、仮想通貨のマネーロンダリングへの活用の可能性と、それに対する国内外の規制動向及び今後の課題について述べる。

先月のメールマガジンから一か月の間に、世界では様々な出来事が起こりました。米国では中間選挙の結果、上下院がねじれの状態になりました。また、英国と EU の離脱交渉は暫定合意に至ったものの、依然として予断を許さない状況にあります。

このような中、2019 年 6 月開催の G20 大阪サミット首脳会議に向けた T20 日本キックオフ会合が、12 月 4 日は三田共用会議所、5 日は当研究所で開催されます。T20 (Think 20) では、各国のシンクタンクが各種の政策課題について議論し、G20 に対し政策提言を行います。IIMA は T20 日本の主催団体の一つとして「安定と開発のための国際金融アーキテクチャー／仮想通貨とフィンテック」のテーマを主導し、今後活動を行ってまいります。

---

【バックナンバー】

<https://www.iima.or.jp/maimagazine.html>

【次号】

2019 年 1 月 4 日配信予定

【メールマガジンの配信停止・配信先変更】

<https://m.entryform.jp/m/iima/>

【各種お問い合わせ】

[admin@iima.or.jp](mailto:admin@iima.or.jp)

※閲覧には Adobe Reader が必要です。

Adobe Reader のダウンロードはこちらから

→<http://get.adobe.com/jp/reader/>

本メールは配信専用のアドレスからお送りしております。

返信をいただいても当方では受け取ることができません。

---

◇発行◇

公益財団法人 国際通貨研究所

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-2 三菱 UFJ 銀行日本橋別館 12 階

[HP] <https://www.iima.or.jp>

Copyright (C) IIMA All Rights Reserved.